

つなぐ

あいさつのある風景

「おはようございます」
「こんにちは」

「ありがとうございます」

毎日、公民館では様々な交流があります。その場が明るくなる瞬間です。そんな明るい声を聞き、私は元気をいただいています。

先日、とある講座でこんなひとこまがありました。

その日は健康に関する講座だったのですが、講座の最中に笑いを取り入れながら進行されておりました。参加者は和やかな雰囲気の中、熱心に聞き入っておられました。

楽しく明るい雰囲気の中にと、自分も周りも楽しい気分となり自然と笑顔が出て、朗らかな気持ちになっていきます。

公民館は楽しそう、面白そう・・・
そう言われるようになっていけたらと思います。

館長 仲野 英明

平成 28 年
夏号
(通算第 6 号)

発行

(公財) 奈良市生涯学習財団

富雄公民館

奈良市鳥見町二丁目9番地
0742(43)5386



〒631-0065

明治44年。世界が「富雄 (Tomio)」を知る出来事がありました。

イタリアで開かれた万国産業博覧会に出品した富雄産の米が、日本を代表して最高賞を受賞。「富雄の米は美味しい」と、国内外からお墨付きをいただいたのです。

富雄川の豊かな水と風土を活かし、富雄米に誇りを持って米作りに励んだ人々の、努力の結実でしょう。

それから百年余り。昭和と平成と宅地化が進み、今や富雄は奈良市随一の人口密集地域になりました。富雄が有名な米どころだったことは、もう過去の話なのでしょうか。

今回は、富雄 (三碓) で30年以上続く米農家、大野收一郎さんにお話をうかがいました。

「3歳まで家で牛を飼っていて田んぼの代掻きをしてたんです。」

大野さんは、代々続く農家の長男でしたが、「農業では結婚して家族を養えない」と、大阪の大学に進学し就職。その後、東京のITベンチャー企業に勤められました。

帰郷のきっかけは、2011年の東日本大震災。スーパーから一切の物がなくなり、「今まで食べていたものは、誰かが作ってくれていたのだ」という一見当たり前のことに、

田んぼがつなぐ、人と人



しゅういちろう 大野 收一郎 さん



田植え体験をする小学生と大野さん

あらためて気づかされたのだそう。大野さんは、そこで原点に返ったと言います。「人生の岐路に立ち、いろいろ悩んでいた時、実家の田んぼが目につかびました。」農業で生計を立てる難しさを感じ、都会でのサラリーマン生活を一度は選択したもの――

「田んぼに居ると、地域や神社やお寺のために尽力してきた、祖父や父の気持ちが徐々に分かるような気がします。」

そのお父様が、地元の小学校校長とのご縁で始められた田植え体験も、今年で19年目。子どもたちに、何を伝え、何を感じてもらうのか。「富雄生まれの子どもたちに、地元への愛着や誇りを持って

もらえるような活動をしていきたいです。」ご自身も3人の父親。目先の手間や効率を超えた、大野さんの温かな眼差しを感じました。一昨年から始めた『田んぼ de マルシェ』も、地域の交流、きっかけの場所に

なりたいとの思いから。その内容は、ご自身の野菜はもちろん、友人の作った作物、パンなどの販売。DJによる音楽演奏やヨガ体験を開催した回もあったそうです。農業一筋でない大野さんだからこそ、独特のミックス感覚。すでに、知る人ぞ知る、人気の朝市と話題になっています。

とは言うものの、農家に迫る厳しい現実は変わりません。農業だけで生活するには、10倍の農地が必要なのだから。「ホントは、もつと作物をつくりたい。どなたか貸してくれる方はいないでしょうか。(笑)」東京で培ったノウハウを活かし、独自ブランド金鶏米(きんしまい。富雄に伝わる神武天皇東征の「金鶏」伝説から命名)や、古都華いちごクッキーをインターネットでも販売。農業半分、ITの仕事半分で、大野さんの多忙な毎日が続きます。

「私もこの地に戻り、富雄で生きる選択をして良かったと思えるようにしたいのです。」

ホテルの飛び交う田畑があり、お洒落なカフェや住宅街があり――新旧が入り混じる町、富雄。都会でも田舎でもない絶妙なバランスの中に、ここに暮らす人しか分からない、心地良さがあります。(泉)

公民館からお知らせ

夏休み！世界のボードゲーム大会

8/7 (日) 10時～16時



世界のボードゲームが
富雄公民館に大集合！
好きなゲームを選び、ルールを教えてもらいながら遊びます。親子で夢中になれますよ♪

講師：NPO法人世界のボードゲームを広める会 ゆうもあ

費用：無料

持ち物：飲み物（熱中症対策として）

申込み：不要（直接会場にお越しください。）

9/2^(金)～^(全7回) ケアする人の、ほっとステーション

ご家族を介護されている方の講座です。各回に介護支援専門員が一緒し、ちょっとした疑問にもお応えします。
*全回参加が難しい方も、お気軽にお問合せください。

日時：9/2・10/7・10/13・11/4・12/2
1/13・2/3 金曜日 10時30分～正午
*3回のみ木曜日 13時30分～15時30分



内容：介護保険制度、体を痛めない介助セミナー
座談会（介護とお料理を考えるフレンチシェフと）、
介護ストレスを和らげるアロマセラピー、
肩こり&腰痛予防体操 他

費用：無料

定員：奈良市在住・在勤の家族を介護している人 15人

締切：8/17 (水) (多い場合抽選)

お申込み方法（1～3のいずれか）

- 1) 往復はがき…「講座名」「氏名、ふりがな」「年齢」「性別」「住所」「電話番号」を記入し、公民館へ
- 2) ホームページ…「まなぶなら (<http://manabunara.jp>)」の「講座案内」をクリック
→「富雄公民館」をチェックして「検索」（または右のQRコードを携帯等で読み取る）
→各講座のページの下部にある「参加申込」ボタンをクリック
→必要事項を記入して「確認」→確認画面の下部にある「送信」ボタンをクリック
- 3) 富雄公民館の窓口…窓口で専用用紙に記入。返信用のはがきが一人一枚必要



富雄公民館まつり サポーター募集します!!

今年は
10月29日(土)
30日(日)

公民館まつり?

2年に1度、公民館活動グループと地域団体・地域小中学校などが協力して開催する催しです。作品展示・舞台発表・コンサート・料理販売等にぎやかです!

サポーターって?

公民館まつりは、地域の皆様と共にある公民館イベント。準備や当日の、ちょっとしたお手伝いいただける方を募集します。「お店にポスター貼るよ」「少しならチラシを配るよ」「カ仕事なら手伝えるよ（展示パネル設置）」等。一緒に公民館まつりを盛りあげませんか?ご連絡をお待ちしています。

編集後記

公民館だより 第6号をお届けいたしました。

春号から間隔が空いてしまい申し訳ありません。今年度も今号を含めて4回程度発行する予定なので、お読みいただければ幸いです。

本格的な夏となりました。水分補給をして熱中症にならないように過ごしましょう。(仲)

こんなことがありました

公民館では奈良市社会福祉協議会との共催講座「男の野菜作り」を実施し、地域の男性7人が、日々野菜作りに励んでいます。

先日、待望の収穫がありました。きゅうり、インゲン、トマト、なすなど、多くの野菜が収穫できました。

なお、地域福祉に寄与するため、収穫した野菜の一部は鳥見ふらっとの産直所で曜日限定で販売しています。(仲)